表　　題	：	インフォメーション7（技術委員会からのお知らせ・車検レイアウト改訂版）			
宛　　先	：	全参加者	発　行　日 ：	2026/10/14	発行時間 ： 12:00
発　行　元	：	技術委員長	文書番号 ：	9.07	ページ数 ： 2

改定内容は3. の車検進行レイアウトの変更のみです、

技術委員会からのお知らせ

1．全般

1-1 競技スタートに向け、燃料給油が必要となった JN-1 および JN-2 車両は、技術委員長まで口頭にて申告し、消火器を準備し安全を確保したうえで指定されたエリアにて行うこと。

1-2 本競技では TC0、TC3C、TC6D、TC9C にてタイヤマーキングを行うが、その際にスペアタイヤのマーキングを補助する者を各チーム１名、マーキングエリアに派遣すること。

1-3 Leg１をリタイヤし Leg２の再出走を予定する参加者のうち、車両の修復又は整備が必要になった場合、作業開始前に必ず技術委員長に申告し、破損状態をチェックしたうえで作業開始すること。

1-4.Leg2 の再出走を希望する参加者は、リタイヤ理由に関係なく再車両検査を受けなければならない。
その場合の検査時間は 17 日(土)の 17：00～18：00、又は 18 日(日)の 6：30～7：00 とし、検査場所は技術本部テント前とする。

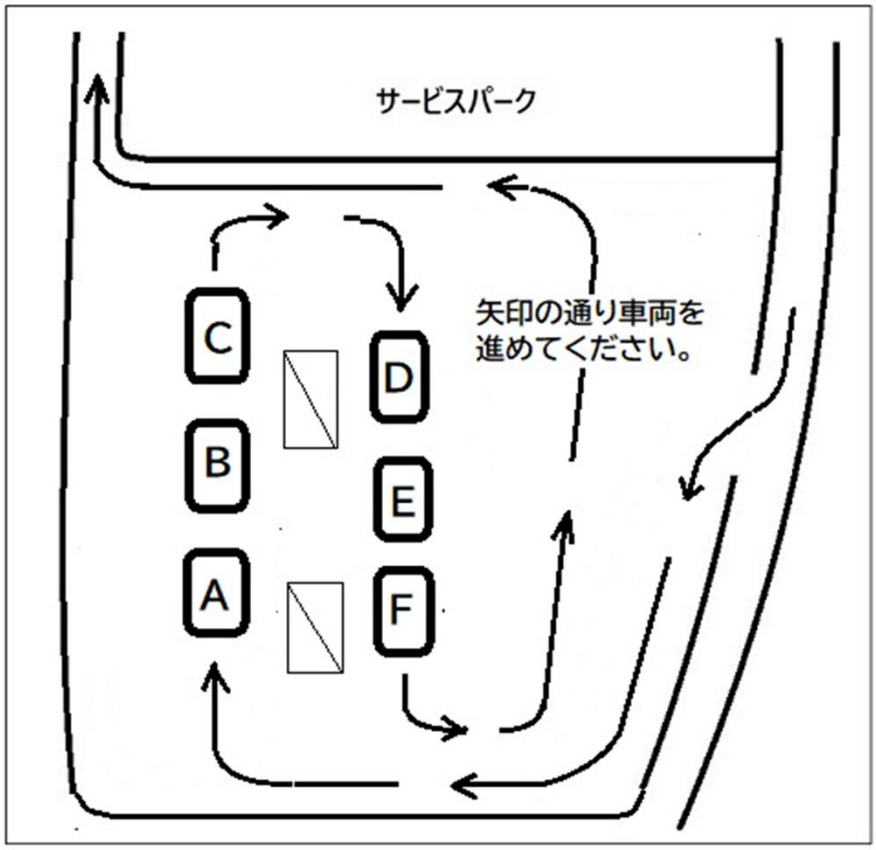
2．公式車検の時間割

公式車両検査について、10：00～17：00 の検査時間を下表の通り分割する。

グループ	時間	カーナンバー	クラス	備考
1	10:00-10:30	28.29.30.31.32.33	JN-4	
2	10:30-11:00	34.35.36.37.38.39	JN-4	
3	11:00-11:30	40.41.42.43.44.45.	JN-4	
4	11:30-12:00	46.47.48.49.50.51	JN-5	
5	12:00-12:30	52.53.54.55.56.57.58	JN-5	
	12:30-13:00			休憩
6	13:00-13:30	59.60.61.62.63.64	JN-X	
7	13:30-14:00	1.2.3.4.5.6	JN-1	
8	14:00-14:30	7.8.9.10.11.12	JN-1 JN-2 JN-3	
9	14:30-15:00	13.14.15.16.17.18	JN-3	
10	15:00-15:30	19.20.21.22.23.24	JN-3	
11	15:30-16:00	25.26.27.65.66.67	JN-3 OP-2	
12	16:00-16:30	68.69.70.71.72.73.74	OP-2 OP-1	
13	16:30-17:00	75.76.77.78.79.80.81	OP-1	

※JN-1、JN-2 及び JN-３車両は、規定されたターボチャジャー、ポップオフバルブの計測と封印を、自車の公式車検受検前に終えること。（封印開始は 16 日 09：30 より、検査員によるサービスパークの巡回とする）

３．車検場内の進行レイアウトを下図の通りとする。



※車検場への入場・退出、及び車検エリア内の導線を左図の通りとする。

公式車検にて不適合とされた車両の修正後の再検査について、公式車検時間内の再検査は行わない。
車両の再検査は全て翌日（17 日の 7：00～7：30 の間に実施される。
※但し、車両の確認を伴わない書類の再提出、乗員の安全装備品、車載指定用品の再確認および車重再計測については、16 日の公式車検時間内に再検査出来る。

尚、17 日の車両再検査実施場所は、技術本部テント前とする。

Ａエリアでは車検証、公認書、車台番号、指定ステッカー類の確認、および乗員の安全装備を検査する。
Ｂエリアでは指定車載装備品、灯火類などの検査を検査する
Ｃエリアでは排出ガス濃度の計測と最低地上高の計測、エンジンルームの安全を検査する。
Ｄエリアでは主に車両重量計測を行う。
Ｅエリアでは車内安全装置の検査を行う。
Ｆエリアでは最終確認、装備品の搭載などを行う。

４．ラリー終了後の再車両検査について
4-1 再車両検査の対象車両は成績上位の車両の他、技術委員長が指定した車両を含める。
4-2 再車両検査の対象となった車両の責任者は、エンジン排気系の分解点検を想定しガスケット等の消耗部品を準備し、ジャッキおよびハンドツール等の工具を準備して検査に臨むこと。
※検査内容の詳細は、当日の技術委員長の指示に従うこと。

以上